

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月31日

計画の名称	赤磐市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	赤磐市												
計画の目標	下水道整備及び浸水対策を行い、安全・安心な生活環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	212	A	212	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	継続的な浸水対策を促進するために効率的雨水管理総合計画を策定する。 効率的雨水管理総合計画の策定	0%	%	100%
2	下水道施設のストックマネジメント計画策定率を施設及び管渠それぞれにおいて0%（R4）から100%（R4）にする。 ストックマネジメント計画策定率 = 策定済施設数 / 対象施設数	0%	%	100%
3	下水道施設の耐震診断率を0%（R4）から100%（R4）にする。 耐震診断率 = 耐震診断済施設数 / 対象施設数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	赤磐市	直接	-	-	-	効率的雨水管理支援事業	効率的雨水管理総合計画策定	赤磐市						10	-			
	A07-002	下水道	一般	赤磐市	直接	-	-	-	効率的雨水管理支援事業	可搬式ポンプ整備	赤磐市						71	策定済			
			雨水管理総合																		
	A07-003	下水道	一般	赤磐市	直接	赤磐市	終末処理場	改築	計画策定	ストックマネジメント全体計画策定(施設)	赤磐市						63	-			
	A07-004	下水道	一般	赤磐市	直接	赤磐市	終末処理場	改築	計画策定	ストックマネジメント全体計画策定(管渠)	赤磐市						40	-			
	A07-005	下水道	一般	赤磐市	直接	赤磐市	ポンプ場	改築	その他	耐震診断	赤磐市						28	-			
											小計						212				
											合計						212				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 赤磐市において評価を実施	事後評価の実施時期 令和5年5月
	公表の方法 赤磐市ホームページに公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	雨水管理総合計画をの策定により、継続的な浸水対策を促進することができる。 管渠におけるストックマネジメント計画の策定により、老朽化している管渠を効率的に更新することができる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
下水道施設、管渠ともにストックマネジメント計画に基づき、効率的に更新を行っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水管理総合計画を策定する	
	最終目標値	100%
2	最終実績値	100%
	施設、管路のストックマネジメント計画の策定	
3	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
	天神排水機場の耐震診断を行う	
		天神排水機場の図面等を準備することに時間を要したため